記 者 発 表

がんばろう！東北

平成２８年度
岩手河川国道事務所の事業概要

平成２８年　４月　１日

国土交通省東北地方整備局
岩手河川国道事務所

<<発表記者会：岩手県政記者クラブ、東北専門記者会>>

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所
盛岡市上田四丁目２－２
TEL ０１９－６２４－３１３１（事務所代表）

〔河川関係〕

副所長（河川）　三浦 義昭（内線204）
工務第一課長　樋川 満（内線311）
TEL 019-624-3198(工務第一課直通)
工務第三課長　大平 知秀（内線321）
TEL 019-624-3199(工務第三課直通)

〔道路関係〕

副所長（道路）　木越 養一（内線205）
工務第二課長　岩渕 誠（内線411）
TEL 019-624-3195(工務第二課直通)
交通対策課長　佐藤 優（内線471）
TEL 019-624-3291(交通対策課直通)

「東日本大震災からの復興加速」、「国民の安全・安心の確保」及び「地域の活性化」の3分野に重点的に取り組みます。

1．予算総括

［単位：百万円］

区　分		平成27年度 当初予算	平成28年度 当初予算	事業箇所等
河川関係	国土交通省計上分	6,123	5,757	・北上川上流
砂防関係	国土交通省計上分	446	719	・八幡平山系
	（参考）復興庁計上分	274	0	
道路関係	国土交通省計上分	3,017	1,984	・国道4号・46号・106号 ・釜石花巻道路（遠野住田～遠野） ・宮古盛岡横断道路 （都南川目道路） （区界～簗川） （平津戸・岩井～松草）
	（参考）復興庁計上分	24,258	28,259	

注1）予算は、業務取扱費を除く金額（工事関係費）で記載。
注2）河川維持や道路維持に係る予算については、含まれていません。

2．主要概要

【河川事業】

○一関遊水地事業
○北上川中流部緊急治水対策事業（紫波地区）
○北上川上流狭隘地区治水対策事業（一関・藤沢地区）
○総合水系環境整備事業

【砂防事業】

○八幡平山系直轄火山砂防事業

【道路事業】

○国道106号都南川目道路、国道46号盛岡西バイパスなどの改築事業
○一般国道4号・46号の管理区間における交通安全対策事業、交通事故重点対策事業

平成２８年度　主要事業の概要

河 川 事 業

「継続事業の概要」

○一関遊水地事業（一関市、奥州市、西磐井郡平 泉 町）

一関遊水地事業では、小堤（第一遊水地初期越流堤ほか）と小堤関連の排水門２基（大林水門・長島水門）、磐井川では堤防拡築（青葉地区ほか）を実施します。

○北上川中流部緊急治水対策事業（紫波地区）（紫波郡紫波町）

北上川中流部では、平成14年7月洪水及び平成19年9月洪水において住家を中心に甚大な浸水被害を受けたことから、早期に効果を発現する治水対策を実施します。

紫波町紫波地区では、用地補償等を実施します。

○北上川上流狭隘地区治水対策事業（一関・藤沢地区）（一関市）

宮城県境から砂鉄川合流点までの区間（約16km）の一関・藤沢地区において、治水対策として、輪中堤等の整備や用地補償等を実施します。

○総合水系環境整備事業（盛岡市、北上市）

盛岡市の北上川・中津川において盛岡市のまちづくりと連携した「盛岡かわまちづくり」として、景観に配慮した高水護岸や管理用通路（散策路）の整備，中州撤去等を行い河川利用の推進を図ります。

北上市の北上川と和賀川の合流部において、礫河原・湿地の再生により良好な河川環境を再生するための「北上川上流自然再生」として、環境等の調査及び計画検討を実施します。

平成28年度　事業箇所図
（岩手河川国道事務所：河川）



継続事業

事業名	一関遊水地事業 （岩手県一関市・奥州市・西磐井郡平泉町）
事業着手：昭和47年度	**完成・供用の目標年度：平成30年代完成予定**

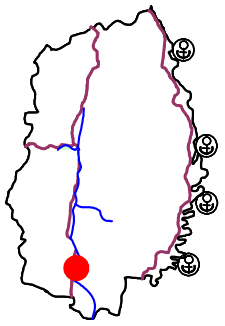
事業の必要性・事業の概要

「事業の必要性」

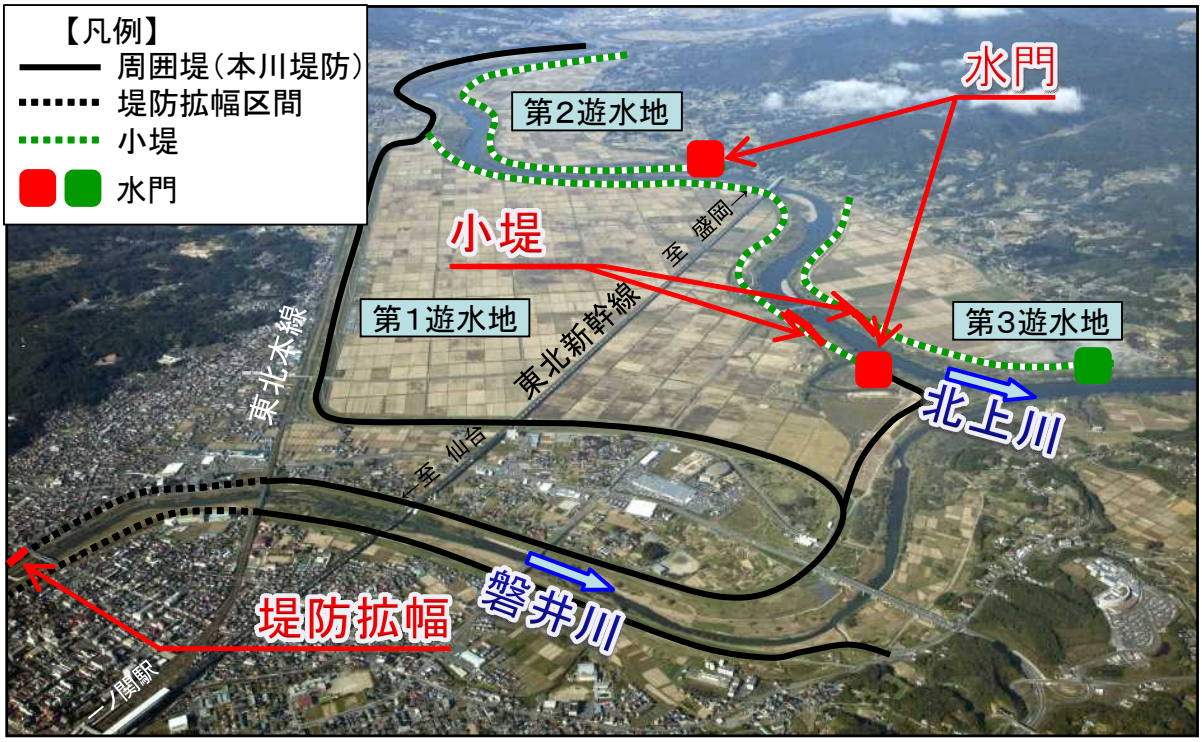
北上川上流域において過去、幾度となく発生している洪水被害を解消するため、「北上川治水の根幹」である一関遊水地を整備し、北上川流域の洪水被害の軽減を図ります。

「事業の概要」

小堤（第一遊水地初期越流堤ほか）及び小堤関連の排水門2基（大林水門・長島水門）、磐井川では堤防拡築（青葉地区ほか）を実施します。



岩手県



平成28年度事業費及び事業内容

○ 工事関係費：（4，228百万円）
○ 小堤と関連の排水門の整備を実施。
磐井川堤防改修のための用地取得及び堤防拡築の整備を実施。

事　業　効　果

○ 遊水地の整備により、北上川流域の洪水被害の軽減を図ります。
○ 磐井川堤防の拡築により、堤防の断面・高さ不足を解消し、治水安全度を向上させます。

砂 防 事 業

「新規事業の概要」

≪八幡平山系直轄火山砂防事業≫

○**澄川砂防堰堤**（八幡平市）

岩手山噴火等による土砂災害から人家等を守るため、砂防堰堤管理用通路の整備を図ります。

「継続事業の概要」

≪八幡平山系直轄火山砂防事業≫

○**シガクラ沢砂防堰堤**（岩手郡雫石町）

秋田駒ヶ岳噴火等による土砂災害から人家等を守るため、砂防堰堤の整備促進を図ります。

○**荒沢砂防堰堤**（岩手郡雫石町）

秋田駒ヶ岳噴火等による土砂災害から人家等を守るため、砂防堰堤の整備促進を図ります。

○**国見温泉砂防堰堤**（岩手郡雫石町）

秋田駒ヶ岳噴火等による土砂災害から人家等を守るため、砂防堰堤の整備促進を図ります。

○**竜川第３砂防堰堤**（岩手郡雫石町）

秋田駒ヶ岳噴火等による土砂災害から人家等を守るため、砂防堰堤の整備促進を図ります。

平成28年度　事業箇所図
（岩手河川国道事務所：砂防）

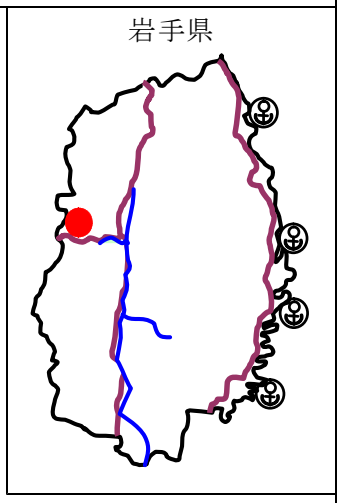


継続事業

事業名	八幡平山系直轄火山砂防事業　シガクラ沢砂防堰堤（岩手県岩手郡雫石町）

事業着手：平成２３年度	完成・供用の目標年度：平成３０年度以降完成予定

事業の必要性・事業の概要



「事業の必要性」

シガクラ沢は、秋田駒ヶ岳噴火後の降灰が降雨により土石流となり流れ下ることから、下流にある公共交通機関及び人家等、生命と財産を土砂災害から守るため、早急な対策が必要となっています。

「事業の概要」

シガクラ沢砂防堰堤

構造：コンクリートスリット堰堤

堰堤高・延長：H=27.5m L=81.5m



昭和45年～46年 秋田駒ケ岳噴火時の様子(噴火口は女岳)

位置図



平成28年度事業費及び事業内容

○工事関係費：(719百万円)※（　）の費用は、砂防全体額

○シガクラ沢砂防堰堤本体の進捗を図ります。

事　業　効　果

○土砂災害から、下流の公共交通機関及び人家を保全します。

平成２８年度　主要事業の概要

道 路 事 業

「新規事業の概要」

○国道４号　“岩手４号交差点改良等（岩舘地区歩道整備）”

交通安全事業（二戸郡一戸町）

国道４号二戸郡一戸町において、通学及び周辺住民の歩行及び自転車通行の安全確保を図る目的として、歩道を整備する事業で、平成２８年度は、調査設計を実施します。

「継続事業の概要」

○国道２８３号　釜石花巻道路“遠野道路（遠野住田～遠野）”

改築事業　★　（遠野市）

遠野道路（遠野住田～遠野）は、遠野市上郷町平倉（遠野住田ＩＣ）から遠野市綾織町新里（遠野ＩＣ）を結ぶ延長約１１ｋｍの自動車専用道路です。

平成２８年度は、引き続き改良工事・トンネル工事・橋梁工事等を促進します。

○国道106号“都南川目道路、区界道路（区界～簗川）、平津戸松草道路（平津戸・岩井～松草）”　改築事業　★

（盛岡市、宮古市）

「都南川目道路」、「区界道路（区界～簗川）」、「平津戸松草道路（平津戸・岩井～松草）」は宮古盛岡横断道路の一部を構成しており、宮古市と盛岡市を結ぶ国道106号の線形不良による交通隘路区間の解消を図るとともに、東日本大震災被災地と内陸との強力な連携を促進することにより、被災地の早期復興を支援する道路です。

平成２８年度は、都南川目道路においては用地買収・トンネル工事。区界道路及び平津戸松草道路においては用地買収・トンネル工事・改良工事・橋梁工事を促進します。

○国道４６号“盛岡西バイパス”改築事業（盛岡市）

盛岡西バイパスは、盛岡都市圏の交通を円滑にし、都市環境を改善するなど都市機能を高めることを目的とした、延長７．８ｋｍのバイパス事業で平成２５年度に全線暫定開通を図っております。

平成２８年度は、盛岡市本宮～上厨川の２車線区間において４車線化の改良工事を促進します。

○国道４号 “水沢東バイパス” 改築事業（奥州市）

水沢東バイパスは、奥州市内を通過する国道４号の交通混雑の緩和と東北縦貫自動車道や東北新幹線水沢江刺駅へのアクセス機能を高め、広域的な交流の推進を目的とした、延長９．６ｋｍのバイパス事業です。

平成２８年度は、奥州市水沢区上姉体～朝日町において用地買収・改良工事を促進します。

○国道４号 “岩手４号交差点改良等（一関地区事故対策事業）”

交通安全事業（一関市）

国道４号一関市萩荘～山目地区の歩道整備による通学路の連続性確保及び交通事故の削減、交通の円滑化を目的とした右左折車線等を整備する事業で、平成２８年度は、改良舗装工事を促進します。

○国道４号 “岩手４号交差点改良等（青岩地区歩道整備）”

交通安全事業（二戸市）

国道４号二戸市釜沢地区において、歩行者及び自転車利用者の安全確保を図る目的として、上り線側に自歩道を整備する事業で、平成２８年度は、調査設計を実施します。

「完成事業の概要」

○国道46号 “岩手46号交差点改良等（上田地区事故対策事業）”

交通安全事業（盛岡市）

国道46号盛岡市上田地区の狭隘な歩道を拡幅するとともに、自転車レーンや右折車線の整備を行い、安心・安全な通行環境の確保を図る事業で、平成２８年度は、改良舗装工事を実施します。

「都市計画変更を進めるための調査等」

○国道４号 “金ケ崎地区”

都市計画変更に係る調査等を進めます。

※　★の事業は、復興庁からの配分事業である。

平成28年度　事業箇所図
（岩手河川国道事務所：道路）

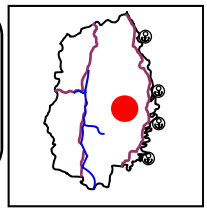


国道283号　釜石花巻道路（遠野住田～遠野）

H28：5,515百万円
開通予定：H30

継続	岩手県遠野市	道路	直轄

釜石花巻道路（遠野住田～遠野）は、東日本大震災被災地と内陸との強力な連携を図り、被災地の早期復興を支援し、高規格幹線道路ネットワークを形成する自動車専用道路です。







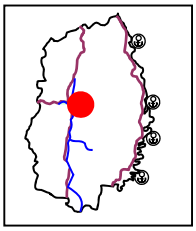
釜石花巻道路（遠野住田～遠野）の整備により、被災地の早期復興に寄与するとともに、災害時における代替路の確保が図られます。

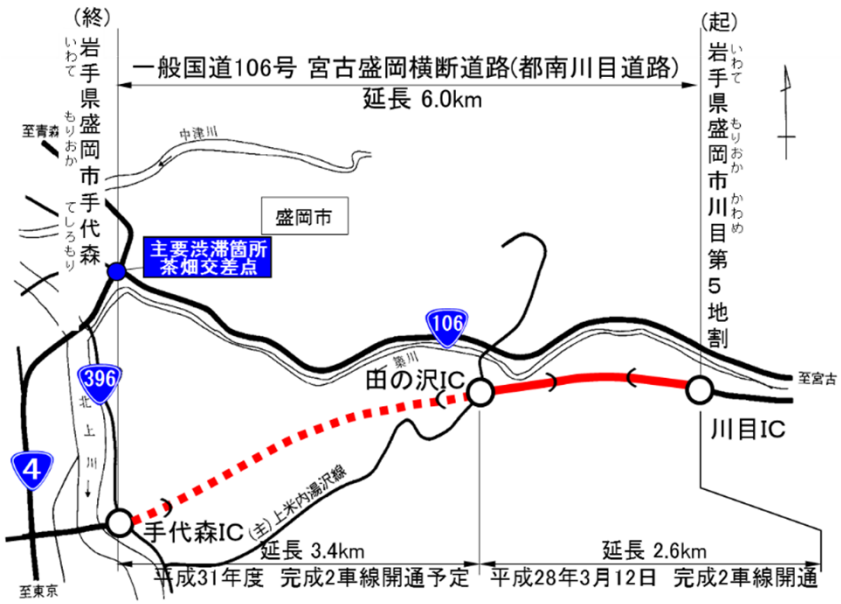
国道106号　宮古盛岡横断道路（都南川目道路）

H28：3,794百万円
開通予定：H31

継続	岩手県盛岡市	道路	直轄

宮古盛岡横断道路（都南川目道路）は、東日本大震災被災地と内陸との強力な連携を図り、被災地の早期復興を支援する自動車専用道路です。







▲都南川目道路の整備状況

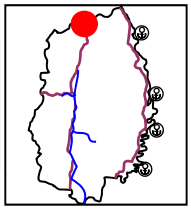
宮古盛岡横断道路（都南川目道路）の整備により、被災地の早期復興に寄与するとともに、災害時における代替路の確保が図られます。

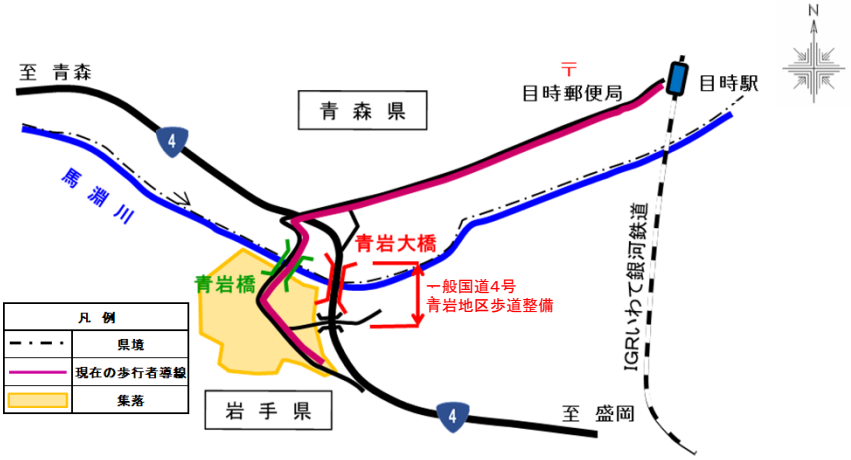
国道4号　岩手4号交差点改良等（青岩地区歩道整備）

H28：60百万円
（岩手県分:30百万円）
開通予定：ー

継続	岩手県二戸市～青森県三戸郡三戸町	道路	直轄

青岩地区歩道整備は国道4号の歩道未整備区間を整備することで、老朽化により車両通行止めとなっている青岩橋にかわり、安全・安心な歩行空間の確保を図る事業です。







▲歩道が無い青岩大橋

歩道が整備されることで安全・安心な歩行空間が確保されます。